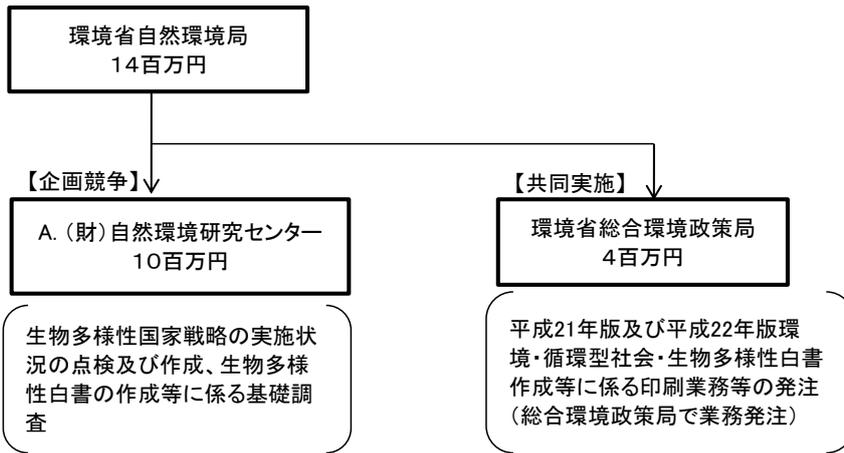


行政事業レビューシート

(環境省)

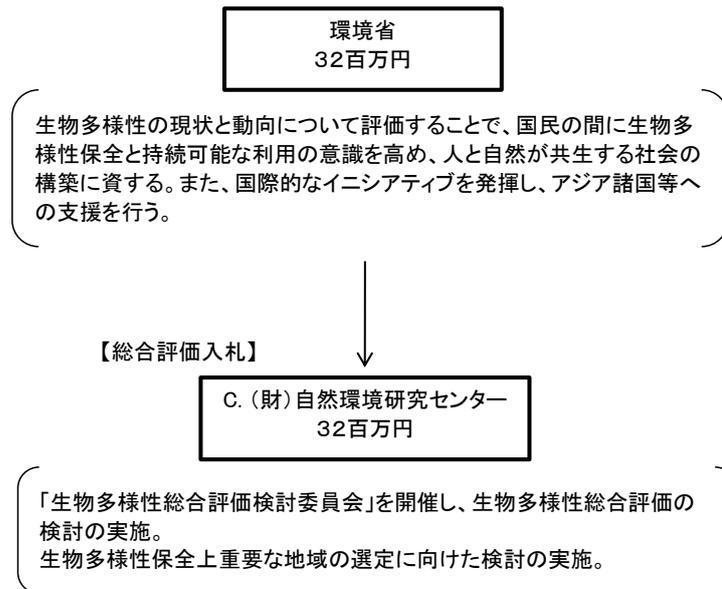
予算事業名	生物多様性基本施策関係経費		事業開始年度	平成20年度	作成責任者	
担当部局庁	自然環境局		担当課室	生物多様性地球戦略企画室	室長 鳥居敏男	
会計区分	一般会計		上位政策	生物多様性の保全と自然との共生の推進		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	①生物多様性基本法第10条及び第11条 ②生物多様性基本法第22条第2項		関係する計 画、通知等	生物多様性国家戦略2010		
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	①生物多様性基本法第10条に基づき、毎年、生物の多様性の状況及び政府が生物の多様性の保全及び持続可能な利用に関して講じた施策に関する報告(生物多様性白書)を作成する。 ②わが国の生物多様性の現状と動向について評価することで、国民の間に生物多様性保全と持続的利用の意識が高まり、人と自然が共生する社会の構築に係る政策形成に資すること。また、世界に先駆けて実施することで、国際的なイニシアティブを発揮し、アジア諸国等への技術的支援を行う。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	①生物多様性の状況の調査分析や、生物多様性国家戦略の実施状況の点検を行い、生物多様性基本法に基づく生物多様性白書を作成する。 ②2010年時点におけるわが国における生物多様性の総合的な評価を、国民生活や企業活動との関係、社会経済的な効果も含めて実施することにより、国民に生物多様性の状況とその保全の必要性を分かりやすく伝える。また、わが国の生物多様性保全上重要な地域を特定することにより、優先的に保全すべき地域での取組や保護地域の指定の促進を図る。さらに、COP10などで国際的な発信を行うとともに、アジア諸国、更には世界各国の生物多様性の総合評価の実施に貢献する。					
実施状況	平成21年度は、以下の事業を実施した。 ①平成21年版生物多様性白書の作成、平成22年版生物多様性白書の作成に係る基礎調査、第三次生物多様性国家戦略の実施状況の点検、生物多様性基本法に基づく生物多様性国家戦略(生物多様性国家戦略2010)の作成などを実施した。 ②「生物多様性総合評価検討委員会」の開催、生物多様性総合評価報告書案の検討、日本生態学会における生物多様性総合評価の検討結果に係るシンポジウムの実施、報告書案について生物分野の専門家への意見照会、生物多様性保全上重要な地域の選定に向けた検討に必要な情報の収集・分析及び地図データの作成などを行った。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	—	24	49	47	11
	執行額	—	21	46		
	執行率	—	90.0	92.8		
	総事業費(執行ベース)	—	21	46		
自己点検	支出先・ 用途の把 握水準・ 状況	事業者とは綿密な連絡を取り、随時必要な調整を行った上で、適正な執行がなされるよう確認に努めている。成果物については報告書を精査し、当該事業の実施結果及び用途の確認を行っている。				
	見直しの 余地	①生物多様性白書の作成については、引き続き環境白書及び循環型社会白書との連携・協力により、効果的・効率的な事前調査の実施と作成を行っていく。また、生物多様性国家戦略2010の実施状況の点検については、本年10月に開催される生物多様性条約COP10の成果を踏まえ、施策の進捗を評価する指標の検討などを行うことで、より客観的な評価を行っていく必要がある。 ②2010年までのわが国の生物多様性の損失の評価等については、既に一定の成果を上げた。今後は、社会経済的な評価等をさらに進めるとともに、COP10の結果を踏まえたフォローアップ、評価のさらなる活用方策・浸透方策について検討し、効果的・効率的な事業を行っていく必要がある。また、生物多様性保全上重要な地域の選定を適切に行ううえで、その結果を活用し、効果的・効率的な保全施策の検討を行う必要がある。				
予算 — 監視 — の — 効 率 —	一部廃止 (2010年度までの我が国の生物多様性の損失の評価等も目的に行われた生物多様性総合評価については、既に一定の成果を上げたことから、平成22年度限りで廃止。)					
補 記	○予算繰越(当該年度の前年度からの繰越額)					
	19年度	20年度	21年度			
	—	0	0			

①生物多様性基本政策推進事務費



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

②生物多様性総合評価推進費



費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A. (財)自然環境研究センター			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	生物多様性基本政策推進調査費	10			
計		10	計		0
B. 総合環境政策局			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	生物多様性基本政策推進調査費	4			
計		4	計		0
C. (財)自然環境研究センター			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	生物多様性総合評価推進調査費	32			
計		32	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0